

2019年度 相愛高等学校 1年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
宗教	宗教	1	35	必修	太田 正見

到達目標等

到達目標	<p>宗教に関して単に知識をつめこむのではなく、自ら学び、自ら考える力を育みます。自分自身をしっかりと見つめ直し、より充実した生き方を追及できるように学習します。また、学校生活における生徒間のかかわりの中から、感謝の気持ちと、思いやりの心を身につけ、心豊かな宗教的情操を育むことを目標とします。</p> <p>1学年の宗教では、礼拝の作法や法要にまつわるオリエンテーションから入ります。その後、宗教とは何か、どのように宗教が生まれ、発展し、またどうして宗教を必要とするのかを総合的に学びます。次に仏教をひらかれた釈尊の生涯を学びます。釈尊の出家の動機や修行の過程を訪ね、悟りをひらき、伝道の旅を続けられてから涅槃に至るまでの足跡を求めながら釈尊の生き方を学びます。</p>
教科書	『見真』
副教材	オリエンテーションの栞・聖典聖歌・仏教聖典・日々の糧
評価方法	年間3回の定期テスト（期末・学年末）・ノート・課題提出 出席日数や授業態度を総合して評価します。
教科担任より メッセージ	毎時間日々の糧を通して、自分自身を振り返っていきます。「調身・調息・調心」。しっかりと心を落ち着けて参加してください。毎時間、みなさんにいろいろなことを考えていただきます。先生が授業で話したことや話を聞いて感じたことを自由にノートに控えるようにしてください。気づきを大切に、自らの築きにしましょう。
準備物等	礼拝セット（聖典聖歌・日々の糧・念珠・オリエンテーションの栞）

年間授業計画案

時期	学習内容
1学期	<p>オリエンテーションの栞</p> <p>『見真』 第1章 3節 宗教の起源</p> <p>宗教がどのように起こり、広まっていったのか、その起源を知る。原始宗教・民族宗教・世界宗教について学び、宗教が私たちの人生とどのように深く関わっているのかを考えていきます。</p> <p>宗教の起源について</p>

<p>期末考査</p>	<p>世界の宗教とその分類 原始宗教 民族宗教</p>
<p>2 学期</p>	<p>世界宗教 キリスト教 イスラム教 仏教</p>
<p>期末考査</p>	<p>第 2 章 釈尊とその教え 1 節 釈尊の歩み 仏教を開かれた釈尊の生涯とその教えについて学びます。釈尊の出家の動機や修行の過程を訪ね、悟りを開き、伝道の旅を続けられてから涅槃に至るまでの足跡を求めながら釈尊の生き方を学びます。 誕生 出家 成道</p>
<p>3 学期</p>	<p>伝道 涅槃 3 節 僧伽の成立 最初の寺院</p>
<p>学年末考査</p>	<p>仏教聖典より学ぶ ジャータカ物語より</p>

2019年度 相愛高等学校 1年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
国語	国語総合 古典	2	70	必修	内田 美由紀

到達目標等

到達目標	言葉に対する基礎力をつかさせるとともに、文章を読み、理解し、思考する力を養う。古典文学を読むための基礎的な学習を徹底させる。様々なジャンルの古典文学を読むことで、幅広い視野を養い、思考力をつける。
教科書	『精選国語総合 新訂版』（大修館書店）
副教材	『解釈のための必携古典文法 三訂新版』（啓隆社） 『重点整理 新・国文学史ノート』（日栄社） 『評解 新小倉百人一首』（京都書房） 『改訂版 常用国語便覧』（浜島書店）
評価方法	定期考査を中心に、宿題テスト、小テスト、提出物、授業態度などを総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	高校で初めて本格的に古典文学を学ぶこととなりますが、古典は昔の人々の知恵が詰まったとても大切なものです。過去と現在とはつながっており、古典を学ぶことで、現代に通じる知恵を知ってほしいと思っています。文法など難しいこともありますが、是非がんばってください。
準備物等	教科書、文法書、ノート、古語辞書、漢和辞典

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	古文の基本事項確認（歴史的仮名遣い、品詞など） 『沙石集』「ねずみの婿とり」、動詞の学習
2 学期	『徒然草』「高名の木登り」、形容詞、形容動詞 古典文法 助動詞「き」「けり」「つ」「ぬ」「たり」「り」 『枕草子』「春はあけぼの」「雪のいと高う降りたるを」 『伊勢物語』「筒井筒」
3 学期	漢文入門（漢文訓読のきまり）、格言、蛇足 『百人一首』、『土佐日記』「門出」、『万葉集』『古今和歌集』『新古今和歌集』

2019年度 相愛高等学校 1年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
国語	国語総合 現代文	3	105	必修	古本 留美

到達目標等

到達目標	近代以降の文章を読み、ものの見方・感じ方を深めて心情を豊かにし、表現力を高めるとともに、実践的な国語力を養い、より高い言語能力を育成する。
教科書	「精選国語総合」新訂版（大修館書店）
副教材	「常用国語便覧」（浜島書店） 「ジャンプアップ 高校漢字問題集」（東京書籍）
評価方法	定期考査を中心に、各長期休暇の宿題やその宿題テスト、小テスト、プリント、ノートなどの提出物、授業態度などを総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	評論・小説・随筆など様々な文章を読むことで、思考力、表現力等を高め、さらに実力考査や模擬試験に対応できるように読解力や応用力を身に付けていきましょう。
準備物等	教科書・ノート（ルーズリーフ不可）・国語辞典は必須。この3つ以外の物が必要な時には別途指示する。

年間授業計画案

時期	学習内容
1学期	
中間考査	評論『水の東西』（山崎正和） 小説『羅生門』（芥川龍之介）
期末考査	詩『贅のうへ』（三好達治） 短歌十五首
2学期	
中間考査	俳句十二句 評論『言葉についての新しい認識』（池上嘉彦）
期末考査	小説『鏡』（村上春樹） 詩『一つのメルヘン』（中原中也） 詩『自分の感受性くらい』（茨木のり子）
3学期	小説『セメント樽の中の手紙』（葉山嘉樹） 評論『白』（原研哉）

2019年度 相愛高等学校 1年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
地理歴史	日本史 A	2	70	必修	竹中 泰子

到達目標等

到達目標	日本と世界の形成の歴史的過程と生活・文化・風習の地域的特色についての理解と認識を深め、国際社会において主体的に生きるために必要な資質を養う。
教科書	『現代の日本史 A』 (山川出版)
評価方法	年間5回の定期テスト、課題・プリント等の提出物などを総合して評価する
教科担任よりメッセージ	授業内容をしっかりと理解し、歴史の流れの先にある展開についての考察力を身につけましょう。「なぜなのか」を考えることが、歴史への関心を深めることに繋がります。また、「メモを取りながら授業に臨む」ということにも慣れていきましょう。勉強の方法はそれぞれのベストな方法があります。いつでも相談に来てください。
準備物等	教科書、授業プリント、配布資料 等

年間授業計画案

時期	学習内容
1学期 中間考査 期末考査	開国と維新 明治維新の背景、開国とその影響、政治秩序の崩壊 明治維新と連続的改革、対外関係の変革と内乱の終結、自由民権運動
2学期 中間考査 期末考査	近代国家の形成と発展 立憲政治をめざして、憲法の制定と議会の開設、条約改正、日清・日露戦争 明治後半の経済、第一次世界大戦と大正デモクラシー
3学期	第二次世界大戦と日本 昭和恐慌、協調外交のゆきづまり、満州事変から国際的孤立へ

2019年度 相愛高等学校 1年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
数学	数学 I	2	70	必修	藤瀬 淳

到達目標等

到達目標	数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。
教科書	新編 数学 I 数研出版
副教材	3TRIAL 数学 I 数研出版
評価方法	定期テストを中心に、宿題テスト・小テスト・課題提出や授業の取り組みの姿勢等を総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	中学で習った計算知識をさらに深め、新たに学習する内容をプラスしていただきます。毎回の授業での内容をきっちり理解するということを意識してほしいです。
準備物等	教科書, 3TRIAL, 授業用ノート, 問題集用ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	
中間考査	第 1 章 数と式
	第 1 節 式の計算 整式の加法と減法 整式の乗法 因数分解
期末考査	第 2 節 実数 実数 根号を含む式の計算
	第 3 節 1 次不等式 不等式の性質
	1 次不等式
	絶対値を含む方程式・不等式
2 学期	
中間考査	第 4 節 集合と命題 集合 命題と条件
	命題とその逆・対偶・裏
	命題と証明
期末考査	第 2 章 2 次関数
	第 1 節 2 次関数とグラフ 関数とグラフ 2 次関数のグラフ
	第 2 節 2 次関数の値の変化 2 次関数の最大・最小 2 次関数の決定
	第 3 節 2 次方程式と 2 次不等式 2 次方程式
3 学期	2 次関数のグラフと 軸の位置関係

2019年度 相愛高等学校 1年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
理科	生物基礎	2	70	必修	大西 篤史

到達目標等

到達目標	<p>自然の事物・現象に対する関心や探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な自然観を育成する。</p> <p>遺伝子・健康・環境など日常生活や社会に関わるテーマを通して、生物や生命現象に対する興味・関心を高め、観察、実験を通して生物や生命現象に関する基本的な概念や原理・法則を理解する。また、生物や生命現象の中から問題や課題を見出し、観察、実験などを通して探究する姿勢を身につける。</p>
教科書	改訂版 生物基礎（数研出版）
副教材	改訂版 生物基礎学習ノート（数研出版） 四訂版 リードLight ノート生物基礎（数研出版）
評価方法	宿題テスト、ノート、授業態度、定期考査を総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	暗記科目ではなく、しっかりと基本的な理論を学習し受験に対応できる応用力を身につける。
準備物等	教科書、副教材、ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	生物の特徴（生物の共通性）
中間考査	細胞観察顕微鏡、マイクロメーターの使い方、生物の特徴（生命活動とエネルギー）
期末考査	遺伝子とその働き（生物と遺伝子、遺伝子の均等配当）
2 学期	
中間考査	遺伝子とその働き（タンパク質の設計図）
期末考査	生物の体内環境の維持（体内環境の維持）
3 学期	
	生物の体内環境の維持（体内環境を守るしくみ）
	生物の多様性と生態系（植生の多様性、気候とバイオーム、生態系とその保全）

2019年度 相愛高等学校 1年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
保健体育	体育	2	70	必修	福岡 俊二 小林 博則

到達目標等

到達目標	心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって計画的に運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる。
教科書	なし
副教材	アクティブスポーツ（大修館）
評価方法	毎時間評価を行う・学期に数回実技技能テストを行う。 授業に参加する態度や安全に注意をしているかなどを総合的に評価する。また、長期の見学者については副教材を使い、レポートを提出させることによる評価をする。
教科担任よりメッセージ	生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てるために、一番大切な時期です。健康な老後のために、努力することを覚えましょう。
準備物等	制定品の体操服、運動靴

年間授業計画案

時期	学習内容
1学期 中間考査 期末考査	集団行動・ラジオ体操・陸上競技・トレーニング・体育理論
2学期 中間考査 期末考査	ドッジビー・陸上競技・器械運動・トレーニング・体育理論
3学期	サッカー・持久走・トレーニング・体育理論

2019年度 相愛高等学校 1年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
保健体育	保健	1	35	必修	小林 博則

到達目標等

到達目標	心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって計画的に運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる。
教科書	現代高等保健体育 (大修館)
副教材	なし
評価方法	定期試験・授業の観察・レポート提出・発表などを通じて評価する。毎時間ごとの評価を月ごとに小単元でまとめ観点別評価規準表に照らし合わせて評価する。
教科担任よりメッセージ	自分の生涯を安全・健康に暮らすための科目です。ときどき専門用語が登場しますが、あらかじめ調べることを勧めます。
準備物等	教科書、ノートまたはファイル、筆記用具とマーカーペン

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 中間考査 期末考査	私たちの健康のすがた、健康のとらえ方、健康と意思決定・行動選択、健康に関する環境づくり、生活習慣病とその予防、食事と健康、運動と健康、休養・睡眠と健康、喫煙と健康、飲酒と健康、薬物乱用と健康
2 学期 中間考査 期末考査	喫煙と健康、飲酒と健康、薬物乱用と健康、現代の感染症、感染症の予防 性感染症・エイズとその予防、欲求と適応機制、心身の相関とストレス ストレスへの対処
3 学期	心の健康と自己実現、交通事故の現状と要因、交通社会における運転者の資質と責任、安全な交通社会づくり、応急手当の意義とその基本、心肺蘇生法、日常的な応急手当

2019年度 相愛高等学校 1年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
家庭	家庭基礎	2	70	必修	眞鍋 久美子

到達目標等

到達目標	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会とのかかわりについて理解する。生活に必要な知識と技術を習得し、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を身につける。
教科書	家庭基礎 パートナーシップでつくる未来 実教出版 314
副教材	ニューライブラリー 家庭科 2019 (資料+成分表) 実教出版 家庭基礎 学習ノート (完全準拠) 実教出版
評価方法	テスト (学期に1回実施)、作品製作における作品点、実技テスト、提出物、意欲、授業態度など総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	家庭生活に関心を持ち、問題意識を持って生活して欲しい。座学・実習を通して学んだ知識や技術を実生活の中で広く役に立てて下さい。 授業では自分では知らなかった新しい発見を追求し、常に新鮮な気持ちで臨んで下さい。
準備物等	教科書、学習ノート、資料集、ファイル・・・・・・・・座学授業 裁縫用具、調理実習用エプロン、三角巾、タオル・・・実習授業

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 聖典入れ製作 ・ 人とかかわって生きる 自分らしい生き方と家族 (家族、法律、生活時間)
期末考査 2 学期	<ul style="list-style-type: none"> 子どもとかかわる (子どもの成長、生活、遊び) 保育作品 (保育絵本) 製作 高齢者とかかわる
期末考査 3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活をつくる 食生活をつくる (栄養、食の安全) 衣生活をつくる (繊維、環境) 住生活をつくる (住空間、平面計画)
学年末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消費者として自立する 消費者行動 生活設計 ※調理実習は、通年で年間3回実施する。

2019年度 相愛高等学校1年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
外国語 英語	コミュニケーション英語 I	5	175	必修	増田 浩孝

到達目標等

到達目標	英語を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。
教科書	Grove English Communication I (文英堂)
副教材	Grove English Communication I FILL-IN NOTEBOOK(文英堂) Grove English Communication I WORKBOOK(文英堂) Dual Scope English Grammar in 22 Stages(数研出版) Dual Scope 総合英語(数研出版) 英単語ターゲット 1400 (旺文社)
評価方法	定期考査を中心に、宿題考査、提出物、授業態度、小テスト等から総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	毎日、予習・復習を欠かさず、授業に主体的に参加しましょう。英語 I では特に声を出して発音したり、読んだりすることが大切です。また、英語文法ではわからないところは質問する習慣をつけましょう。
準備物等	教科書、ノート、授業ノート、辞書

年間授業計画案

時期	学習内容	
1 学期	教科書	文法
中間考査	Lesson 1, Lesson 2	学習に必要な基礎知識～Lesson 3
期末考査	Lesson 3, Lesson 4	Lesson 4,5,6
2 学期		
中間考査	Lesson 5, Lesson 6, Lesson 7	Lesson 7,8,9
期末考査	Lesson 8, Lesson 9	Lesson 10,11,12
3 学期	Lesson 10	Lesson 13,14,15

2019年度 相愛高等学校 1年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
音楽専門	ソルフェージュ Ⅰ	2	70	必修	藤井 千夏 西村 優子 木村 須美子 國井 美佐

到達目標等

到達目標	基礎的なソルフェージュ力の充実を図る。音感、リズム感等を養い、読譜力の向上につなげる。
教科書	なし
副教材	なし
評価方法	前期、後期の年2回の試験を行う。 旋律、2声旋律、4声体和音聴音を100点満点で実施
教科担任より メッセージ	個人のレベルに合わせたグループレッスンを行います。不得意な場合も諦めず、続けて努力してみてください。授業で書き取った旋律や和音は必ず、清書してピアノで弾いたり、歌ってみましょう。リズムや音感など定着します。聴音が出来ると、専攻実技の演奏も必ず伸びます。頑張ってください。
準備物等	五線のノート

年間授業計画案

時期	学習内容
前期（4月～9月）	<ul style="list-style-type: none"> ・旋律聴音 高音部譜表、低音部譜表（ハ長調、イ短調、ト長調） 拍子 4分の4拍子、4分の3拍子、8分の6拍子 ・複旋律、和音聴音 2声旋律聴音 大譜表（ハ長調、イ短調、ト長調） 拍子 4分の4拍子、4分の3拍子、8分の6拍子 4声体和音聴音 大譜表（ハ長調）密集配置 拍子 2分の2拍子
後期（10月～3月）	<ul style="list-style-type: none"> ・旋律聴音 高音部譜表、低音部譜表（ト長調、ホ短調、ヘ長調、ニ短調） 拍子 4分の4拍子、4分の3拍子、8分の6拍子

	<ul style="list-style-type: none">・複旋律、和音聴音 <p>2声旋律聴音 大譜表（ト長調、ヘ長調） 拍子 4分の4拍子、4分の3拍子、8分の6拍子</p> <p>4声体和音聴音 大譜表（ハ長調）密集配置・開離配置 拍子 2分の2拍子</p>
--	---

2019 度 相愛高等学校 1 年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
音楽専門	ソルフェージュ Ⅱ	1	35	必修	藤 啓子 滝口 美智世 川井 愛梨

到達目標等

到達目標	基礎的なソルフェージュ力の充実を図る。音感、リズム感等を養い、読譜力の向上につなげる。
教科書	コールユーブンゲン（大阪開成館発行）
副教材	視唱ステップアップ（全音楽譜出版社）
評価方法	前期、後期の年 2 回の試験を行う。 コールユーブンゲン、新曲視唱を 100 点満点で実施。
教科担任より メッセージ	個人のレベルに合わせたグループレッスンを行います。不得意な場合も諦めず、続けて努力してみてください。コールユーブンゲンや新曲視唱で歌唱力、音感やリズム感を養ってください。頑張ってください。
準備物等	教科書、副教材

年間授業計画案

時期	学習内容
前期 (4 月～9 月)	コールユーブンゲン (No.35～No.45d) 新曲視唱 (C dur、a moll) リズム唱
後期 (10 月～3 月)	コールユーブンゲン (No.46～No.53) 新曲視唱 (G dur、e moll) リズム唱

2019年度 相愛高等学校 1年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
音楽専門	ソルフェージュⅢ	1	35	必修	平村 里美 藤井 千夏 長谷川 美穂子

到達目標等

到達目標	基礎的なソルフェージュ力の充実を図る。音感、リズム感等を養い、読譜力の向上につなげる。
教科書	なし
副教材	なし
評価方法	前期、後期の年2回の試験を行う。 通年スケール、前期は初見・後期は連弾を100点満点で実施
教科担任よりメッセージ	個人のレベルに合わせたグループレッスンを行います。不得意な場合も諦めず、続けて努力してみてください。基礎的なスケール・カデンツを弾くことにより調性感を養いましょう。また初見では読譜力を養い、連弾では相手の音を聴きながら一緒に音楽を作り上げる力を養ってください。頑張ってください。
準備物等	ハノン

年間授業計画案

時期	学習内容
前期（4月～9月）	<p><ピアノ専攻> 全調スケール（4オクターブ） 初見</p> <p><他専攻> 調号2つまで（4オクターブ）短調は和声短音階と旋律短音階 初見</p>
後期（10月～3月）	<p><ピアノ専攻> 全調スケール（4オクターブ） 連弾</p> <p><他専攻> 調号4つまで（4オクターブ）短調は和声短音階と旋律短音階</p>

	連弾
--	----

2019年度 相愛高等学校 1年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
音楽	音楽理論	2	70	必修	吉澤 ゆかり

到達目標等

到達目標	音楽理論の基礎となる楽典の知識を身につける。
教科書	なし
副教材	楽典練習 115(カワイ出版)
評価方法	定期考査による成績は勿論のこと、出席率、提出物、小テスト、授業態度により総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	皆さんが取るノートが教科書になります。しっかりノートを取りましょう。解らないことをそのままにせず、積極的に質問して下さい。
準備物等	五線のノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1学期	音部記号、オクターブ記号、音名、音符と休符 小節と拍子、音程の基礎
中間考査	
期末考査	
2学期	音程の応用、音階と調 和音、移調
中間考査	
期末考査	
3学期	調判定、総復習

2019年度 相愛高等学校 1年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
総合学習	當相敬愛	1	35	必修	学年団・他

到達目標等

到達目標	建学の精神である「當相敬愛」を学び、実践する。
教科書	日々の糧、念珠、聖典・聖歌集など
副教材	
評価方法	講堂・教室礼拝、日々の活動の中で評価する。 週 1 回の講堂礼拝をはじめ、様々な宗教法要に参加し、命の大切さや他人を思いやり、自分をも大切にすることを育むことができたか。
教科担任よりメッセージ	
準備物等	日々の糧、念珠、聖典・聖歌集など その他、別途指示する。

年間授業計画案

時期	学習内容
通年	講堂礼拝 週 1 回 8 時 25 分～8 時 55 分 教室礼拝 礼拝、校長・学年教員からの法話など 講堂礼拝日以外、8 時 30 分～45 分 毎日、15 時 20 分～30 分 礼拝、日々の糧に基づく学年教員からの話など
4 月	花まつり法要：お釈迦様の生誕を祝い、建学の精神にふれる。
5 月	親鸞聖人降誕会法要：親鸞聖人の生誕を祝い、建学の精神にふれる。
7 月	清掃活動
9 月	彼岸会法要
10 月	コーラスコンクール 建学の精神に基づき、活動に取り組む。
12 月	成道会法要：お釈迦様の成道を記念し、建学の精神について考える。 清掃活動
1 月	親鸞聖人御正忌法要：法要を通じ、建学の精神について理解を深める。
2 月	涅槃会法要：法要を通じ、建学の精神について理解を深める。 清掃活動
	「探究的な学習」要素として「ソーシャル・チェンジ」プログラムを導入し、建学の精神と関連づけて考えさせていく。 生徒自らが社会課題、困っている人の問題を自分事として捉え、チームで改善のための企画を考え、プレゼンテーションをする。この取り組みを通して如何に人の心を動かし、どのように社会を変えるかを体験することで建学の精神について学ぶ。

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
外国語 英語	コミュニケー ション英語 I	4	140	必修	佐野 裕美

到達目標等

到達目標	英語を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。文法力・語彙力・構文力を含めた総合的な英語力を養成する。各レッスンの物語や説明文の状況や背景にも興味を持たせる。
教科書	Grove English Communication I (文英堂)
副教材	Grove English Communication I WORKBOOK (文英堂) Grove English Communication I FILL-IN NOTEBOOK (文英堂) 英単語ターゲット 1400 (旺文社)
評価方法	定期考査を中心に、単語テスト、宿題考査、提出物、授業態度等から総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	英語力を伸ばすには、継続的な学習が必要です。1. 予習する。 2. 授業に集中する。 3. 復習をきちんとする。—このサイクルを守れば、必ず力はついてきます。予習、復習を習慣化し、「英語がわかる喜び」を実感しましょう。
準備物等	教科書、授業ノート、ワークブック、辞書

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 中間考査	Lesson 1 <i>Omotenashi</i> : The Spirit of Japan Lesson 2 Why Is That So?
期末考査	Lesson 3 The <i>Bento</i> Goes International Lesson 4 Owen and Mzee: An Amazing Friendship
2 学期 中間考査	Lesson 5 The Impossible Is Possible Lesson 6 Eric Carle: How He Creates His Art
期末考査	Lesson 7 The Netherlands – Living with Water Lesson 8 Collective Intelligence

3 学期	Lesson 9 10 Billion Lesson 10 One Child, One Teacher, One Book and One Pen
------	---

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
宗教	宗教	1	35	必修	太田 正見

到達目標等

到達目標	<p>宗教に関して単に知識をつめこむのではなく、自ら学び、自ら考える力を育みます。自分自身をしっかりと見つめ直し、より充実した生き方を追及できるように学習します。また、学校生活における生徒間のかかわりの中から、感謝の気持ちと、思いやりの心を身につけ、心豊かな宗教的情操を育むことを目標とします。</p> <p>1学年の宗教では、礼拝の作法や法要にまつわるオリエンテーションから入ります。その後、宗教とは何か、どのように宗教が生まれ、発展し、またどうして宗教を必要とするのかを総合的に学びます。次に仏教をひらかれた釈尊の生涯を学びます。釈尊の出家の動機や修行の過程を訪ね、悟りをひらき、伝道の旅を続けられてから涅槃に至るまでの足跡を求めながら釈尊の生き方を学びます。</p>
教科書	『見真』
副教材	オリエンテーションの栞・聖典聖歌・仏教聖典・日々の糧
評価方法	年間3回の定期テスト（期末・学年末）・ノート・課題提出 出席日数や授業態度を総合して評価します。
教科担任より メッセージ	毎時間日々の糧を通して、自分自身を振り返っていきます。「調身・調息・調心」。しっかりと心を落ち着けて参加してください。毎時間、みなさんにいろいろなことを考えていただきます。先生が授業で話したことや話を聞いて感じたことを自由にノートに控えるようにしてください。気づきを大切に、自らの築きにしましょう。
準備物等	礼拝セット（聖典聖歌・日々の糧・念珠・オリエンテーションの栞）

年間授業計画案

時期	学習内容
1学期	<p>オリエンテーションの栞</p> <p>『見真』 第1章 3節 宗教の起源</p> <p>宗教がどのように起こり、広まっていったのか、その起源を知る。原始宗教・民族宗教・世界宗教について学び、宗教が私たちの人生とどのように深く関わっているのかを考えていきます。</p> <p>宗教の起源について</p>

<p>期末考査</p>	<p>世界の宗教とその分類 原始宗教 民族宗教</p>
<p>2 学期</p>	<p>世界宗教 キリスト教 イスラム教 仏教</p> <p>第 2 章 釈尊とその教え 1 節 釈尊の歩み 仏教を開かれた釈尊の生涯とその教えについて学びます。釈尊の出家の動機や修行の過程を訪ね、悟りを開き、伝道の旅を続けられてから涅槃に至るまでの足跡を求めながら釈尊の生き方を学びます。</p> <p>誕生 出家 成道</p>
<p>期末考査</p>	<p>伝道 涅槃</p> <p>3 節 僧伽の成立 最初の寺院</p>
<p>3 学期</p>	<p>伝道 涅槃</p> <p>3 節 僧伽の成立 最初の寺院</p>
<p>学年末考査</p>	<p>仏教聖典より学ぶ ジャータカ物語より</p>

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
国語	国語総合 現代文	3	105	必修	古本 留美

到達目標等

到達目標	近代以降の文章を読み、ものの見方・感じ方を深めて心情を豊かにし、表現力を高めるとともに、実践的な国語力を養い、より高い言語能力を育成する。
教科書	「精選国語総合」新訂版（大修館書店）
副教材	「常用国語便覧」（浜島書店） 「ジャンプアップ 高校漢字問題集」（東京書籍）
評価方法	定期考査を中心に、各長期休暇中の宿題や宿題テスト、小テスト、プリント、ノートなどの提出物、授業態度などを総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	評論・小説・随筆など様々な文章を読むことで、豊かな思考力、表現力等高め、さらに実力考査や模擬試験に対応できるように読解力や応用力を身に付けましょう。
準備物等	教科書・ノート（ルーズリーフ不可）・国語辞典は必須。この3つ以外の物が必要な時には別途指示する。

年間授業計画案

時期	学習内容
1学期	
中間考査	評論『水の東西』（山崎正和） 小説『羅生門』（芥川龍之介）
期末考査	詩『鶯のうへ』（三好達治） 短歌十五首
2学期	
中間考査	俳句十二句 評論『言葉についての新しい認識』（池上嘉彦）
期末考査	小説『鏡』（村上春樹） 詩『一つのメルヘン』（中原中也） 詩『自分の感受性くらい』（茨木のり子）
3学期	小説『セメント樽の中の手紙』（葉山嘉樹） 評論『白』（原研哉）

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
国語	国語総合 古典	2	70	必修	内田 美由紀

到達目標等

到達目標	言葉に対する基礎力をつけさせるとともに、文章を読み、理解し、思考する力を養う。古典文学を読むための基礎的な学習を徹底させる。様々なジャンルの古典文学を読むことで、幅広い視野を養い、思考力をつける。
教科書	『精選国語総合』（大修館書店）
副教材	『解釈のための必携古典文法 三訂版』（啓隆社） 『重点整理 新・国文学史ノート』（日栄社） 『評解 新小倉百人一首』（京都書房） 『改訂版 常用国語便覧』（浜島書店）
評価方法	定期考査を中心に、宿題テスト、小テスト、提出物、授業態度などを総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	高校で初めて本格的に古典文学を学ぶこととなりますが、古典は昔の人々の知恵が詰まったとても大切なものです。過去と現在とはつながっており、古典を学ぶことで、現代に通じる知恵を知ってほしいと思っています。文法など難しいこともありますが、是非がんばってください。
準備物等	教科書、文法書、ノート、古語辞書、漢和辞典

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	古文の基本事項確認（歴史的仮名遣い、品詞など）
中間考査	『沙石集』「ねずみの婿とり」、動詞の学習
期末考査	『徒然草』「高名の木登り」、形容詞、形容動詞
2 学期	古典文法 助動詞「き」「けり」「つ」「ぬ」「たり」「り」
中間考査	『枕草子』「春はあけぼの」「雪のいと高う降りたるを」
期末考査	『伊勢物語』「筒井筒」
	漢文入門（漢文訓読のきまり）、格言、蛇足
3 学期	『百人一首』、『土佐日記』「門出」、『万葉集』『古今和歌集』『新古今和歌集』

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
地理歴史	日本史 A	2	70	必修	竹中 泰子

到達目標等

到達目標	我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる人としての自覚と資質を養う。
教科書	『現代の日本史A』 山川出版社
副教材	『新詳日本史』 浜島書店
評価方法	①定期考査、②平常点（宿題テスト、提出物など）をもとに総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	授業内容をしっかりと理解し、歴史の流れの先にある展開についての考察力を身につけましょう。「なぜなのか」を考えることが、歴史への関心を深めることに繋がります。また、「メモを取りながら授業に臨む」ということにも慣れていきましょう。勉強の方法はそれぞれのベストな方法があります。いつでも相談に来てください。
準備物等	教科書・副教材・ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	
中間考査	開国と維新 先史の世界～古墳時代の復習
期末考査	近代国家の形成と発展 飛鳥時代の復習
2 学期	
中間考査	産業化の推進と国民生活の変化 奈良時代の復習
期末考査	第一次世界大戦と大正デモクラシー 平安時代の復習
3 学期	第二次世界大戦と日本、占領下の日本 鎌倉時代の復習

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
地理歴史	世界史 A	2	70	必修	米田郁雄・森彩

到達目標等

到達目標	世界の歴史の大きな枠組みと展開を日本の歴史と関連付けながら理解させ、文化の多様性・複合性と現代世界の特質を広い視野から考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。
教科書	また、入試に対応できる基礎力・応用力を育成する
副教材	世界の歴史 世界史A (山川出版社)
評価方法	ニューステージ世界史詳覧 (浜島書店)
教科担任よりメッセージ	定期考査、平常点(授業態度、小テスト、課題など)によって総合的に評価する。
準備物等	複雑で難しく感じることもあるかと思いますが、歴史の流れを理解し、なぜそうなったのかを考えると楽しくなってきます。世界を見ることでより一層日本を感じることもできます。復習をしっかり行い、確実なものにしていきましょう。

年間授業計画案

時期	学習内容
1学期	
中間考査	先史の世界、古代オリエント
期末考査	オリエントの統一、ギリシア世界、ローマ世界
2学期	
中間考査	ローマ世界、インドの古典文明、東南アジアの諸文明
期末考査	中国文明、南北アメリカ文明、内陸アジア
3学期	東アジア文化圏の形成、イスラーム世界の形成

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
数学	数学 I	3	105	必修	安井 稔博 川合 寛恵

到達目標等

到達目標	数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り事象を数学的に考察する、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。
教科書	新編数学 I (数研出版)
副教材	3TRIAL 数学 I +A (数研出版)
評価方法	宿題テスト、定期考査、平常点を総合的に評価
教科担任よりメッセージ	授業に集中して、授業中にわかる、できるようになりましょう。
準備物等	自分で考えてもわからないところ、答えが合わないところはすぐに質問しましょう。

年間授業計画案

時期	学習内容	
1 学期 中間考査 期末考査	第 1 章 数と式	第 1 節 式の計算
		第 2 節 実数
	第 3 章 2 次関数	第 3 節 1 次不等式
		第 1 節 2 次関数とグラフ
2 学期 中間考査 期末考査		第 2 節 2 次関数の値の変化
		第 3 節 2 次方程式と 2 次不等式
3 学期	第 4 章 図形と計量	第 1 節 三角比
		第 2 節 三角形への応用

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
数学	数学 A	2	70	必修	川合 寛恵 藤瀬 淳

到達目標等

到達目標	集合の考え方や場合の数と確率、図形の性質を理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図ること。事象を数学的に捉えて考察する能力を養い、数学の良さを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。
教科書	新編 数学 A 数研出版
副教材	3TRIAL 数学 I + A 数研出版
評価方法	宿題テスト、定期考査、平常点を総合的に評価
教科担任よりメッセージ	授業を聴くだけでなく、授業中に分かる、できるようになることをめざしましょう。1人で考えてもわからないところ、答えが合わないところは質問しましょう。宿題にも真剣に取り組んでください。
準備物等	教科書、問題集、ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	
中間考査	準備 集合 第 1 章 場合の数と確率
期末考査	第 1 節 場合の数
2 学期	第 2 節 確率
中間考査	第 2 節 確率
期末考査	第 2 章 図形の性質
3 学期	第 1 節 平面図形 第 2 節 空間図形

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
理科	化学基礎	2	70	必修	大西 篤史

到達目標等

到達目標	化学の基礎として、物質を構成する粒子の学習から始まり、化学式を用いて化学変化を表し、反応量等を求めることができるとともに、化学反応により関心と興味を持つようになることを目標とする。
教科書	改訂 化学基礎 (第一学習社)
副教材	改訂 ネオパルノート化学基礎 (第一学習社)
評価方法	中間・期末・宿題考査の成績および実験レポート、提出物、授業への参加態度を総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	化学についての基礎知識から計算能力までを学び、将来の進路で役立てる力を身につけましょう。
準備物等	教科書、副教材

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	物質の構成
中間考査	物質の構成・物質の三態 原子の構造と周期表
	原子の構造・元素の周期律と電子配置
期末考査	イオン結合と結晶
	共有結合・配位結合と結晶
	金属結合と結晶
2 学期	物質の変化
中間考査	原子量・分子量・式量と物質質量
	化学反応式と物質の量
期末考査	酸と塩基
3 学期	酸化と還元 電池・電気分解

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
理科	生物基礎	2	70	必修	西畑 涼

到達目標等

到達目標	<p>自然の事物・現象に対する関心や探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な自然観を育成する。</p> <p>遺伝子・健康・環境など日常生活や社会に関わるテーマを通して、生物や生命現象に対する興味・関心を高め、観察、実験を通して生物や生命現象に関する基本的な概念や原理・法則を理解する。また、生物や生命現象の中から問題や課題を見出し、観察、実験などを通して探究する姿勢を身につける。</p>
教科書	改訂版 生物基礎 (数研出版)
副教材	改訂版 生物基礎 学習ノート (数研出版)、 四訂版 リードLight ノート 生物基礎 (数研出版)
評価方法	宿題テスト、学習ノート、ワーク、授業態度、定期考査を総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	<p>生命活動を現象だけではなく、理論的に捉えて行きましょう。生命現象の巧妙さがわかっていくと思います。</p> <p>画像や映像を使って、つかみにくい内容をとらえやすく説明していきます。</p>
準備物等	教科書、学習ノート、ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	細胞観察と顕微鏡、マイクロメーターの使い方、生物の特徴 遺伝子とそのはたらき (遺伝情報と DNA、遺伝情報の発現)
中間考査 期末考査	
2 学期	遺伝子とそのはたらき (遺伝情報の分配) 生物の体内環境の維持 (体内環境としての体液) 生物の体内環境の維持 (腎臓と肝臓による調節)
中間考査 期末考査	
3 学期	生物の体内環境の維持 (神経とホルモンによる調節、免疫) 生物の多様性と生態系 (植生とその成り立ち)

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
保健体育	体育	2	70	必修	福岡 俊二 小林 博則

到達目標等

到達目標	心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって計画的に運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる。
教科書	なし
副教材	アクティブスポーツ（大修館）
評価方法	毎時間評価を行う・学期に数回実技技能テストを行う。 授業に参加する態度や安全に注意をしているかなどを総合的に評価する。また、長期の見学者については副教材を使い、レポートを提出させることによる評価をする。
教科担任よりメッセージ	生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てるために、一番大切な時期です。健康な老後のために、努力することを覚えましょう。
準備物等	制定品の体操服、運動靴

年間授業計画案

時期	学習内容
1学期 中間考査 期末考査	集団行動・ラジオ体操・陸上競技・バスケットボール・トレーニング・体育理論
2学期 中間考査 期末考査	器械体操・陸上競技・トレーニング・体育理論
3学期	サッカー・持久走・トレーニング・体育理論

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
保健体育	保健	1	35	必修	小林 博則

到達目標等

到達目標	心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって計画的に運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる。
教科書	現代高等保健体育 (大修館)
副教材	なし
評価方法	定期試験・授業の観察・レポート提出・発表などを通じて評価する。毎時間ごとの評価を月ごとに小単元でまとめ観点別評価規準表に照らし合わせて評価する。
教科担任よりメッセージ	自分の生涯を安全・健康に暮らすための科目です。ときどき専門用語が登場しますが、あらかじめ調べることを勧めます。
準備物等	教科書、ノートまたはファイル、筆記用具とマーカーペン

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 中間考査 期末考査	私たちの健康のすがた、健康のとらえ方、健康と意思決定・行動選択、健康に関する環境づくり、生活習慣病とその予防、食事と健康、運動と健康、休養・睡眠と健康、喫煙と健康、飲酒と健康、薬物乱用と健康
2 学期 中間考査 期末考査	喫煙と健康、飲酒と健康、薬物乱用と健康、現代の感染症、感染症の予防 性感染症・エイズとその予防、欲求と適応機制、心身の相関とストレス ストレスへの対処
3 学期	心の健康と自己実現、交通事故の現状と要因、交通社会における運転者の資質と責任、安全な交通社会づくり、応急手当の意義とその基本、心肺蘇生法、日常的な応急手当

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
音楽	音楽 I	2	70	必修	平村 里美

到達目標等

到達目標	音楽の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てる。 音楽に触れることで、感性を高め、豊かな情操を養う。 より専門的な音楽の基礎を学ぶ。個性豊かに表現する力を養う。
教科書	ON♪ 1 音楽之友社
副教材	なし
評価方法	実技テストと学期末考査を中心に、忘れ物、提出物、授業態度などを含めた総合評価とする。
教科担任よりメッセージ	音楽に触れることにより、音楽の美しさ、楽しさを感じ取り、心豊かに生活できることを願っています。難しい分野もありますが、いろいろな音楽を楽しみましょう。
準備物等	教科書・白表紙聖歌集・五線

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	合唱「翼をください」「ハナミズキ」他 斉唱・独唱「Caro mio ben」(イタリア語・日本語) 鑑賞 バロック時代の音楽 (J.S.バッハ) 楽典 日本音名、ドイツ音名 聖歌 (毎月の歌・礼拝の歌・降誕会法要の歌・学園歌)
2 学期	合唱「少年時代」「紅葉」「とびらを開けて」コーラスコンクールの曲 斉唱・独唱「野ばら」(ドイツ語・日本語)他 鑑賞 古典派時代の音楽 (モーツァルト、ベートーヴェン) 楽典 音程 聖歌 (毎月の歌)
3 学期	合唱「やさしさに包まれたなら」他 斉唱「小さな空」 鑑賞 ロマン派の音楽 (シューベルト、ドボルジャーク、ヴェルディ等) 近代・現代の音楽を鑑賞 (チャイコフスキー等) 楽典 音階 (調号) 聖歌 (毎月の歌・御正忌法要の歌)

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
家庭	家庭基礎	2	70	必修	尾花 史恵

到達目標等

到達目標	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会とのかかわりについて理解する。生活に必要な知識と技術を習得し、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を身につける。
教科書	家庭基礎 パートナーシップでつくる未来 実教出版 314
副教材	ニューライブラリー 家庭科 2019 (資料+成分表) 実教出版 家庭基礎 学習ノート (完全準拠) 実教出版
評価方法	テスト (学期に1回実施)、作品製作における作品点、実技テスト、提出物、意欲、授業態度など総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	家庭生活に関心を持ち、問題意識を持って生活して欲しい。座学・実習を通して学んだ知識や技術を実生活の中で広く役に立てて下さい。 授業では自分では知らなかった新しい発見を追求し、常に新鮮な気持ちで臨んで下さい。
準備物等	教科書、学習ノート、資料集、ファイル・・・・・・・・座学授業 裁縫用具、調理実習用エプロン、三角巾、タオル・・・・実習授業

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 聖典入れ製作 ・ 人とかかわって生きる
期末考査	自分らしい生き方と家族 (家族、法律、生活時間) 子どもとかかわる (子どもの成長、生活、遊び)
2 学期	保育作品 (保育絵本) 製作 高齢者とかかわる
期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活をつくる 食生活をつくる (栄養、食の安全) 衣生活をつくる (繊維、環境)
3 学期	住生活をつくる (住空間、平面計画)
学年末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消費者として自立する 消費者行動 生活設計 ※調理実習は、通年で年間 3 回実施する。

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
外国語 英語	ブラッシュアップ English	2	70	必修	大野 由美子 加藤 智子 佐野 裕美 増田 浩孝

到達目標等

到達目標	英語を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。英文法を中心に問題演習を重ね、目標とする英語検定の級に合格する。
教科書	なし
副教材	Dual Scope English Grammar in 22 Stages 新訂版 (数研出版) チャート式 Dual Scope 総合英語 新訂版 (数研出版) プリント
評価方法	英語検定の結果、小テスト、課題、授業態度などを総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	A 英語文法を中心に学習します。学問に近道はありません。授業を大切に、家庭学習の習慣を身につけ、着実に英語の基礎を固めましょう。 B 高校英語の文法をしっかり習得し、英検合格につなげていきましょう。授業に集中し、発問にしっかり答えることも、とても大切です。 C 予習・復習を欠かさず、意味のわからない単語を辞書で調べる習慣をつけましょう。英語に接する時間が長ければ長いほど身につきます。 D わからない単語や熟語は必ず調べて繰り返し覚えるようにしましょう。授業では文法事項と合わせて英検対策もしていきます。
準備物等	副教材、英和辞典、ノート、配付プリント

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	時制、助動詞、動詞の態、不定詞(1)
2 学期	英語検定団体受験対策 不定詞(2)(3)、動名詞 ※第 2 回英語検定(10 月 4 日)を団体受験します
3 学期	分詞、比較

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
教養	ヨガ	1	35	選択	不死川 麻子

到達目標等

到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術、文化、マナーの授業を通し、女性としての品格を育てていく。 ・様々な芸術、文化、思想に触れることによって、視野を広げ、人間性を深めていく。 ・ヨガの呼吸法・瞑想法・ポーズを通し、女性としての“美しさ”“しなやかさ”を育んでいく。 ・心と身体を落ち着かせ、いつも冷静に判断できる、強く優しい精神を育んでいく。
教科書	なし
副教材	プリント
評価方法	授業態度・提出物・実技に対するの取り組み姿勢等で評価する。
教科担任よりメッセージ	ヨガの呼吸法・瞑想法・ポーズを通して、心身の健康と真の美しさを見いだしていきましょう。生きていること・生かされていることを感じ、感謝の気持ちを持ち、笑顔で楽しく行いましょう。
準備物等	ヨガマット・体操服・タオル

年間授業計画案

時期	学習内容
1学期 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸法の基礎 <ul style="list-style-type: none"> ①腹式呼吸 ②胸式呼吸 ③完全呼吸 ・瞑想法の基礎
2学期 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ①呼吸瞑想 ②慈悲の瞑想 ③ヴィッパッサナ瞑想 ・アーサナの基礎
3学期 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ①座位のポーズ ②立位のポーズ ③仰臥位のポーズ ④腹臥位のポーズ ⑤太陽礼拝 ・アーユルバーダの基礎

	①体質チェック
--	---------

	②食事法
--	------

	③マッサージ方法
--	----------

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
教養	華道	1	35	選択	竹川 双庸 竹川 双紫

到達目標等

到達目標	基礎・基本から応用・変容に至るまで、各自の受講年数や、カリキュラム進行状況に応じた授業内容を学ぶことにより、花器と花材の美しいバランスや空間の生かし方などを習得する。又、いけばなで個々の個性をより柔軟に表現できる力を身につける。
教科書	『草月のいけばな1・2』『草月のいけばな3・4』 勅使河原茜 (受講年数によって異なる。)
副教材	無し。
評価方法	・実習や授業内での取組む姿勢、態度、理解度。 ・ノート提出。 ・筆記テスト。 ・データカードの正しい記入と記入漏れ等の有無。 ・忘れ物の頻度。
教科担任よりメッセージ	いけばなを学び、花と向かい合うことは、自分と向き合うこと。花をいけることの難しさと楽しさは表裏一体。どんな時も諦めず、勇気を持って取組むことで必ず花は応えてくれます。いけばなの深く楽しい世界をぜひ知って欲しいと思います。
準備物等	テキスト・花バサミ・花袋・ノート・道具入れ。

年間授業計画案

時期	学習内容
通年	<p>【実習】 草月カリキュラム1・2・3・4の内容。 受講年数等、レベルに応じた花型、またはテーマを学ぶ。</p> <p>●レベル1 高校より入学した華道を初めて受講する生徒。 ●●レベル2 中学校より華道を受講していた生徒。 ●●●レベル3 授業に加え教養講座華道を受講している生徒。 (状況に応じて、他のレベルも発生する場合も有。)</p> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特殊行事や季節ごとの花材の特徴、取扱い方、いけ方のポイント。 ・コサージュのワイヤーのかけ方など。 ・草月の歴史と歴代の家元の作品をDVD等を使って学ぶ。 <p>※希望者のみ以下の証書を申請可能 (注：所定の単位数を履修した生徒に限る)。 草月流普通4級証 レベル1以上の生徒</p>

	草月流普通 3 級証 2 級証 レベル 2 以上の生徒
	草月流普通 1 級証 レベル 3 以上の生徒

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
教養	吹奏楽	1	35	選択	田中 めぐみ

到達目標等

到達目標	楽譜に書かれている事をしっかり演奏する
教科書	なし
副教材	なし
評価方法	実技（発表会）により評価
教科担任より メッセージ	楽しく吹奏楽を勉強しながら、色々な知識を身につけよう
準備物等	楽器・楽譜

年間授業計画案

時期	学習内容
4～7月	音程や音色などについてしっかりと練習します。
9～3月	色々な楽曲に取り組み、1学期で習得したことの応用をします。

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
教養	茶道	1	35	選択	西川 美代子

到達目標等

到達目標	総合文化としての茶道を理解し、和室のしつらえを知る。 正しい姿勢で座り、お辞儀ができる。菓子・抹茶のいただき方を覚える。 茶道具の扱い、用途、働きを知り、点前の手順を学習する。
教科書	学校茶道 初級編
副教材	随時プリント
評価方法	授業態度、実技に取り組む姿勢、筆記試験で総合評価する
教科担任より メッセージ	堅苦しいのが茶道ではありません。日常生活の中で、茶道を学ぶことが多くあります。自分の立ち振る舞いをていねいに、少し相手の心持ちを思い行動してみることが茶道です。
準備物等	帛紗・扇子・懐紙・帛紗挟

年間授業計画案

時期	学習内容
4月～9月	お辞儀の形を覚える 座り方、立ち方、歩き方を学習する 諸道具の名称、扱い、用途、働きを学ぶ 抹茶と菓子の種類を覚える 掛物のそれぞれの名称を学ぶ 席入りについて学ぶ 扇子の使い方を学ぶ 主菓子・干菓子のいただき方を学ぶ 抹茶のいただき方を学ぶ
10月～3月	帛紗の扱い方を学ぶ なつめ・茶杓を清める 茶せん通しを行う 茶巾のたたみ方・茶碗の清め方を学ぶ

盆略点前を行う

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
総合学習	當相敬愛	1	35	必修	学年団・他

到達目標等

到達目標	建学の精神である「當相敬愛」を学び、実践する。
教科書	日々の糧、念珠、聖典・聖歌集など
副教材	
評価方法	講堂・教室礼拝、日々の活動の中で評価する。 週 1 回の講堂礼拝をはじめ、様々な宗教法要に参加し、命の大切さや他人を思いやり、自分をも大切にすることを育むことができたか。
教科担任よりメッセージ	
準備物等	日々の糧、念珠、聖典・聖歌集など その他、別途指示する。

年間授業計画案

時期	学習内容
通年	講堂礼拝 週 1 回 8 時 25 分～8 時 55 分 教室礼拝 礼拝、校長・学年教員からの法話など 講堂礼拝日以外、8 時 30 分～45 分 毎日、15 時 20 分～30 分 礼拝、日々の糧に基づく学年教員からの話など
4 月	花まつり法要：お釈迦様の生誕を祝い、建学の精神にふれる。
5 月	親鸞聖人降誕会法要：親鸞聖人の生誕を祝い、建学の精神にふれる。
7 月	清掃活動
9 月	彼岸会法要
10 月	コーラスコンクール 建学の精神に基づき、活動に取り組む。
12 月	成道会法要：お釈迦様の成道を記念し、建学の精神について考える。 清掃活動
1 月	親鸞聖人御正忌法要：法要を通じ、建学の精神について理解を深める。
2 月	涅槃会法要：法要を通じ、建学の精神について理解を深める。 清掃活動
	「探究的な学習」要素として「ソーシャル・チェンジ」プログラムを導入し、建学の精神と関連づけて考えさせていく。 生徒自らが社会課題、困っている人の問題を自分事として捉え、チームで改善のための企画を考え、プレゼンテーションをする。この取り組みを通して如何に人の心を動かし、どのように社会を変えるかを体験することで建学の精神について学ぶ。

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
宗教	宗教	1	35	必修	太田 正見

到達目標等

到達目標	<p>宗教に関して単に知識をつめこむのではなく、自ら学び、自ら考える力を育みます。自分自身をしっかりと見つめ直し、より充実した生き方を追及できるように学習します。また、学校生活における生徒間のかかわりの中から、感謝の気持ちと、思いやりの心を身につけ、心豊かな宗教的情操を育むことを目標とします。</p> <p>1学年の宗教では、礼拝の作法や法要にまつわるオリエンテーションから入ります。その後、宗教とは何か、どのように宗教が生まれ、発展し、またどうして宗教を必要とするのかを総合的に学びます。次に仏教をひらかれた釈尊の生涯を学びます。釈尊の出家の動機や修行の過程を訪ね、悟りをひらき、伝道の旅を続けられてから涅槃に至るまでの足跡を求めながら釈尊の生き方を学びます。</p>
教科書	『見真』
副教材	オリエンテーションの栞・聖典聖歌・仏教聖典・日々の糧
評価方法	年間3回の定期テスト（期末・学年末）・ノート・課題提出 出席日数や授業態度を総合して評価します。
教科担任より メッセージ	毎時間日々の糧を通して、自分自身を振り返っていきます。「調身・調息・調心」。しっかりと心を落ち着けて参加してください。毎時間、みなさんにいろいろなことを考えていただきます。先生が授業で話したことや話を聞いて感じたことを自由にノートに控えるようにしてください。気づきを大切に、自らの築きにしましょう。
準備物等	礼拝セット（聖典聖歌・日々の糧・念珠・オリエンテーションの栞）

年間授業計画案

時期	学習内容
1学期	<p>オリエンテーションの栞</p> <p>『見真』 第1章 3節 宗教の起源</p> <p>宗教がどのように起こり、広まっていったのか、その起源を知る。原始宗教・民族宗教・世界宗教について学び、宗教が私たちの人生とどのように深く関わっているのかを考えていきます。</p> <p>宗教の起源について</p>

<p>期末考査</p>	<p>世界の宗教とその分類 原始宗教 民族宗教</p>
<p>2 学期</p>	<p>世界宗教 キリスト教 イスラム教 仏教</p>
<p>期末考査</p>	<p>第 2 章 釈尊とその教え 1 節 釈尊の歩み 仏教を開かれた釈尊の生涯とその教えについて学びます。釈尊の出家の動機や修行の過程を訪ね、悟りを開き、伝道の旅を続けられてから涅槃に至るまでの足跡を求めながら釈尊の生き方を学びます。 誕生 出家 成道</p>
<p>3 学期</p>	<p>伝道 涅槃 3 節 僧伽の成立 最初の寺院</p>
<p>学年末考査</p>	<p>仏教聖典より学ぶ ジャータカ物語より</p>

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
国語	国語総合 現代文	3	105	必修	田中 和子

到達目標等

到達目標	近代以降に書かれた作品を読み、ものの見方や感じ方を深め、心情を豊かにし、表現力を高めるとともに、論理的な思考力を育てる。そのために必要な語彙力や表現技法などを身につけ、自分自身の考えを表現する力をつけることも目指す。
教科書	「精選 国語総合 新訂版」(大修館書店)
副教材	「常用国語便覧」(浜島書店) 「ジャンプアップ 高校漢字問題集」(東京書籍) 「大学入試 現代文キーワード 500」(桐原書店) 「現代文読解基礎ドリル」(駿台文庫) 「基礎現代文」(尚文出版)
評価方法	定期考査を中心に、小テスト・課題提出、授業態度などを総合的に評価します。
教科担任よりメッセージ	さまざまジャンルの文章を読むことにより、読解力・想像力・表現力を身につけましょう。また、実力テストや大学入試に向けた問題演習や、漢検などの資格取得にも力をいれていきます。文章を読み取る力をつけて、積極的に授業に参加できるようになりましょう。
準備物等	教科書・ノート・辞書は必須。副教材は必要なものをその都度指示します。

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	
中間考査	評論「水の東西」、小説「羅生門」
期末考査	小説「鏡」、詩「一つのメルヘン」「自分の感受性くらい」 評論「自然と人間の間接関係をとらえて考える」
2 学期	
中間考査	評論「空気を読む」、小説「城の崎にて」
期末考査	評論「言葉についての新しい認識」、小説「良識派」
3 学期	「短歌 十五首」「俳句 十二句」

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
国語	国語総合 古典	3	105	必修	太田 菜美

到達目標等

到達目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。
教科書	「精選 国語総合（新訂版）」 大修館書店
副教材	「解釈のための 必携 古典文法（三訂版）」 啓隆社 「入試に出る 古文単語 300」 旺文社 「古典文法 10 題ドリル 漢文編」 駿台文庫 「重点整理 新・国文学史ノート」 日栄社 「改訂版 常用国語便覧」 浜島書店 「実戦トレーニング 古文単語」 啓隆社 「漢文必携」 桐原書店
評価方法	定期考査を中心に、各テスト、提出物、授業態度等を総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	古典文法や古語の知識、漢文の句形など古典の基礎を確実に身につけるためには、日々反復することが大切です。間違えることも学びに繋がります。ミスを恐れずに、授業で学んだことは繰り返し復習しましょう。また、古文や漢文は昔の人々のエンターテインメントです。共に楽しんで文章を味わいましょう。
準備物等	教科書と副教材、ノート、古語辞書（紙でも電子でも可）は必須。

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	
中間考査	「ねずみの婿とり 沙石集」 「つれづれなるままに 徒然草」
期末考査	「児のそら寝 宇治拾遺物語」 「春はあけぼの 枕草子」 「雪のいと高う降りたるを 枕草子」
2 学期	
中間考査	「高名の木登り 徒然草」 「門出 土佐日記」 「借虎威」 「漁父之利」 「蛇
期末考査	足」 「朝三暮四」

3 学期	「芥川 伊勢物語」 「なよ竹のかぐや姫 竹取物語」 「先従隗始」 「あづま下り 伊勢物語」 「筒井筒 伊勢物語」 「[絶句] [律詩]」 「[学問] [政治]」
------	--

2019年度 相愛高等学校1年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
地理歴史	世界史A	2	70	必修	米田 郁雄

到達目標等

到達目標	世界の歴史の大きな枠組みと展開を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解させ、文化の多様性・複合性と現代世界の特質を広い視野から考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる人としての自覚と資質を養う。
教科書	世界の歴史世界史A（山川出版社）
副教材	ニューステージ世界史詳覧（浜島書店）、世界の歴史ノート（山川出版）
評価方法	年間5回の定期テスト、小テスト、ノート・プリント等の提出物、授業態度などを総合して評価する
教科担任よりメッセージ	まずは、授業をしっかりと聞いて理解をして下さい。 授業用プリントに、授業で板書する事項をしっかりと写して下さい。 わからない所は、必ず質問して下さい。
準備物等	教科書、副教材、授業用プリント、問題プリント等

年間授業計画案

時期	学習内容
1学期	人類の歴史のはじまり、西アジア世界 古代地中海世界（ギリシア・ローマ）
中間考査 期末考査	
2学期	南アジア世界、東南アジア世界 東アジア世界①、南北アメリカ大陸の歴史
中間考査 期末考査	
3学期	東アジア世界②、日本の中の世界史

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
地理歴史	日本史 A	2	70	必修	木岡 義人

到達目標等

到達目標	我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる人としての自覚と資質を養う。
教科書	『現代の日本史A』 山川出版社
副教材	『新詳日本史』 浜島書店 『史料による日本史』 山川出版社
評価方法	①定期考査、②平常点（宿題テスト、出欠、提出物、授業態度など）をもとに総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	歴史は暗記科目ではありません。覚えればいいというふうには考えないで、理解するという気持ちでのぞんで下さい。そうすれば日本史がどんどん好きになって自然に知識は定着します。
準備物等	教科書、副教材、ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	開国と維新
中間考査	明治維新の背景、開国とその影響、政治秩序の崩壊、 明治維新と連続的改革、対外関係の変革と内乱の終結
期末考査	近代国家の形成と発展 立憲政治をめざして、憲法の制定と議会の開設、 東アジアの国際環境と条約改正、清国との戦い、 藩閥・政党の対立と協力、ロシアとの戦い、日露戦後の国際関係
2 学期	産業化の推進と国民生活の変化
中間考査	産業革命の進展、資本主義の確立とその特色、社会問題の発生 国民文化の形成、国民生活の変化
期末考査	第一次世界大戦と大正デモクラシー 第一次世界大戦と日本の外交、デモクラシーの高まりと日本の外交 国際協調と軍縮の進展、政党政治の時代、大戦中から戦後の経済社会

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
数学	数学 I	4	140	必修	安井 稔博

到達目標等

到達目標	数と式、図形と計量、2次関数および、データの分析について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学の良さを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。
教科書	改訂版 高等学校 数学 I (数研出版)
副教材	4プロセス数学 I + A (数研出版) チャート式基礎と演習数学 I + A (数研出版)
評価方法	定期考査を中心に、宿題テスト、宿題、授業内テスト、授業態度を総合的に評価
教科担任よりメッセージ	授業に集中して、授業中にわかる、できるようになりましょう。 自分で考えてもわからないところ、答えが合わないところはすぐに質問しましょう。 宿題は必ずしましょう。
準備物等	教科書、副教材、ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	第1章 数と式
中間考査	第1節 式の計算 第2節 実数 第3節 1次不等式
期末考査	第2章 2次関数
	第1節 2次関数のグラフ
	第2節 2次関数の値の変化
2 学期	第3節 2次方程式と2次不等式
中間考査	第3章 図形と計量
	第1節 三角比 第2節 三角形への応用
期末考査	第4章 データの分析
	数学 II
	第1章 式と証明 第1節 式と計算
3 学期	第2節 等式・不等式の証明 第2章 複素数と方程式
	第1節 複素数と二次方程式の解 第2節 高次方程式

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
数学	数学 A	3	105	必修	藤瀬 淳

到達目標等

到達目標	集合の概念を習得し、場合の数と確率、整数の性質、図形の性質について理解すること。基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を養い、自ら課題を見つけ、論理的な思考を通してそれらを活用する態度を身につける。
教科書	改訂版 高等学校 数学 A (数研出版)
副教材	4プロセス数学 I + A (数研出版) チャート式基礎と演習数学 I + A (数研出版)
評価方法	定期考査を中心に、宿題テスト、宿題、授業内テスト、授業態度を総合的に評価
教科担任よりメッセージ	教えてもらうという受け身な授業態度から、自ら課題を発見し、生徒同士で協力しあって問題解決に向かう自主的な学びを心掛けてください。 分かった人が分からない人に教えることは、自分の知識定着を助けます。複数で考えて解決しないときは、すぐに質問するようにしましょう。
準備物等	教科書、副教材、ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	
中間考査	準備 集合 第 1 章 場合の数と確率 第 1 節 場合の数
期末考査	第 2 節 確率
2 学期	第 2 章 図形の性質 第 1 節 平面図形
中間考査	第 2 節 空間図形
期末考査	第 3 章 整数の性質 第 1 節 約数と倍数 第 2 節 ユークリッドの互除法 第 3 節 整数の性質の活用
3 学期	数学 II 第 5 章 指数関数と対数関数 第 1 節 指数関数 第 2 節 対数関数

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
理科	化学基礎	2	70	必修	福谷 笙太

到達目標等

到達目標	化学の基礎として、物質を構成する粒子の学習から始まり、化学式を用いて化学変化を表し、反応量等を求めることができるとともに、化学反応により関心と興味を持てるようになることを目標とする。
教科書	改訂 化学基礎 (第一学習社)
副教材	セミナー化学基礎+化学 (第一学習社), ネオパルノート化学基礎 (第一学習社)
評価方法	定期考査, 宿題テスト, 小テスト, 授業態度及び提出物を総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	基礎を大切に学べば, 受験に必要な力は必ず身につきます。一年間一緒に頑張りましょう。
準備物等	教科書, 副教材, ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	
中間考査	物質の構成 物質の構成・物質の三態 原子の構造と周期表 原子の構造・元素の周期律と電子配置
期末考査	イオン結合と結晶 共有結合・配位結合と結晶 金属結合と結晶
2 学期	
中間考査	物質の変化 原子量・分子量・式量と物質量 化学反応式と物質の量
期末考査	酸と塩基
3 学期	酸化と還元 電池・電気分解

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
理科	生物基礎	2	70	必修	西畑 涼

到達目標等

到達目標	<p>自然の事物・現象に対する関心や探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な自然観を育成する。</p> <p>遺伝子・健康・環境など日常生活や社会に関わるテーマを通して、生物や生命現象に対する興味・関心を高め、観察、実験を通して生物や生命現象に関する基本的な概念や原理・法則を理解する。また、生物や生命現象の中から問題や課題を見出し、観察、実験などを通して探究する姿勢を身につける。</p>
教科書	改訂版 生物基礎 (数研出版)
副教材	改訂版 生物基礎 学習ノート (数研出版)、 四訂版 リード Light ノート 生物基礎 (数研出版)
評価方法	宿題テスト、学習ノート、ワーク、授業態度、定期考査を総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	<p>生命活動を現象だけではなく、理論的に捉えて行きましょう。生命現象の巧妙さがわかっていくと思います。</p> <p>画像や映像を使って、つかみにくい内容をとらえやすく説明していきます。</p>
準備物等	教科書、学習ノート、ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	細胞観察と顕微鏡、マイクロメーターの使い方、生物の特徴 遺伝子とそのはたらき (遺伝情報と DNA、遺伝情報の発現)
中間考査 期末考査	
2 学期	遺伝子とそのはたらき (遺伝情報の分配) 生物の体内環境の維持 (体内環境としての体液) 生物の体内環境の維持 (腎臓と肝臓による調節)
中間考査	
期末考査	
3 学期	生物の体内環境の維持 (神経とホルモンによる調節、免疫) 生物の多様性と生態系 (植生とその成り立ち)

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
保健体育	保健	1	35	必修	小林 博則

到達目標等

到達目標	心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって計画的に運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる。
教科書	現代高等保健体育 (大修館)
副教材	なし
評価方法	定期試験・授業の観察・レポート提出・発表などを通じて評価する。毎時間ごとの評価を月ごとに小単元でまとめ観点別評価規準表に照らし合わせて評価する。
教科担任よりメッセージ	自分の生涯を安全・健康に暮らすための科目です。ときどき専門用語が登場しますが、あらかじめ調べることを勧めます。
準備物等	教科書、ノートまたはファイル、筆記用具とマーカーペン

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 中間考査 期末考査	私たちの健康のすがた、健康のとらえ方、健康と意思決定・行動選択、健康に関する環境づくり、生活習慣病とその予防、食事と健康、運動と健康、休養・睡眠と健康、喫煙と健康、飲酒と健康、薬物乱用と健康
2 学期 中間考査 期末考査	喫煙と健康、飲酒と健康、薬物乱用と健康、現代の感染症、感染症の予防 性感染症・エイズとその予防、欲求と適応機制、心身の相関とストレス ストレスへの対処
3 学期	心の健康と自己実現、交通事故の現状と要因、交通社会における運転者の資質と責任、安全な交通社会づくり、応急手当の意義とその基本、心肺蘇生法、日常的な応急手当

2019年度 相愛高等学校 2年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
保健体育	体育	2	70	必修	足立 加奈子 元谷 沙織

到達目標等

到達目標	各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。
教科書	なし
副教材	アクティブスポーツ（大修館）
評価方法	毎時間評価を行う・学期に数回実技技能テストを行う。 授業に参加する態度や安全に注意をしているかなどを総合的に評価する。また、長期の見学者については副教材を使い、レポートを提出させることによる評価をする。
教科担任よりメッセージ	年間を通して、球技を中心に授業を展開していきます。また、ダンスの授業も取り入れクラス全員でひとつの物を作り上げる喜び、楽しさを知ってもらえるような授業を行っていきます。
準備物等	制成品の体操服、運動靴、ハチマキ

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	集団行動・ラジオ体操・バスケットボール・陸上競技・ダンス・筋力トレーニング 体育理論
2 学期	バレーボール・キックベースボール・ダンス・トレーニング・体育理論
3 学期	持久走・トレーニング・体育理論

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
音楽	音楽 I	2	70	必修	川井 愛梨

到達目標等

到達目標	音楽の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てる。 音楽に触れることで、感性を高め、豊かな情操を養う。 より専門的な音楽の基礎を学ぶ。個性豊かに表現する力を養う。
教科書	ON♪ 1 音楽之友社
副教材	なし
評価方法	実技テストと学期末考査を中心に、忘れ物、提出物、授業態度などを含めた総合評価とする。
教科担任よりメッセージ	音楽に触れることにより、音楽の美しさ、楽しさを感じ取り、心豊かに生活できることを願っています。難しい分野もありますが、いろいろな音楽を楽しみましょう。
準備物等	教科書・白表紙聖歌集・五線

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	合唱「翼をください」「ハナミズキ」「Seasons of Love」他 斉唱・独唱「Caro mio ben」（イタリア語・日本語） 鑑賞 バロック時代の音楽（J.S.バッハ） 楽典 日本音名、ドイツ音名 聖歌（毎月の歌・礼拝の歌・降誕会法要の歌・学園歌）
2 学期	合唱「少年時代」「紅葉」「とびらを開けて」コーラスコンクールの曲 斉唱・独唱「野ばら」（ドイツ語・日本語）他 鑑賞 古典派時代の音楽（モーツァルト、ベートーヴェン） 楽典 音程 聖歌（毎月の歌）
3 学期	合唱「やさしさに包まれたなら」他 斉唱「小さな空」 鑑賞 ロマン派の音楽（シューベルト、ドボルジャーク、ヴェルディ等） 近代・現代の音楽を鑑賞（チャイコフスキー等） 楽典 音階（調号） 聖歌（毎月の歌・御正忌法要の歌）

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
家庭	家庭基礎	2	70	必修	眞鍋 久美子

到達目標等

到達目標	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会とのかかわりについて理解する。生活に必要な知識と技術を習得し、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を身につける。
教科書	家庭基礎 パートナーシップでつくる未来 実教出版 314
副教材	ニューライブラリー 家庭科 2019 (資料+成分表) 実教出版 家庭基礎 学習ノート (完全準拠) 実教出版
評価方法	テスト (学期に1回実施)、作品製作における作品点、実技テスト、提出物、意欲、授業態度など総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	家庭生活に関心を持ち、問題意識を持って生活して欲しい。座学・実習を通して学んだ知識や技術などを総合的に評価する。 授業では自分では知らなかった新しい発見を追求し、常に新鮮な気持ちで臨んでください。
準備物等	教科書、学習ノート、資料集、ファイル・・・・・・・・座学授業 裁縫用具、調理実習用エプロン、三角巾、タオル・・・実習授業

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 聖典入れ製作 ・ 人とかかわって生きる
期末考査	自分らしい生き方と家族 (家族、法律、生活時間) 子どもとかかわる (子どもの成長、生活、遊び)
2 学期	保育作品 (保育絵本) 製作 高齢者とかかわる
期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活をつくる 食生活をつくる (栄養、食の安全)
3 学期	衣生活をつくる (繊維、環境) 住生活をつくる (住空間、平面計画)
学年末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消費者として自立する 消費者行動 生活設計 ※調理実習は通年で年間 3 回実施

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
外国語 英語	コミュニケー ション英語 I	5	175	必修	ローゼン セーラ梨沙

到達目標等

到達目標	中学と高校での内容の難易度の違いを把握させるとともに、毎日定期的に英語を学習するという習慣づけを行います。中学の英文法を確認しながら、高校で新たに学習する英文法をおさえていきます。2年生以降は問題演習が主になるため、1年生のうちに基本事項の理解を深めておき、応用問題に対応できる力を備えておきます。
教科書	Grove English Communication I (文英堂)
副教材	新ユメタン0 (アルク) 総合英語 Fact Book English Grammar Standard (桐原書店) 総合英語 Fact Book English これからの英文法 (桐原書店) その他自主教材
評価方法	日頃の小テストの結果、課題の提出状況、授業時の姿勢などを含めた平常点と、中間・期末考査の点数とを総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	英語力は毎日毎日の積み重ねなくして上達はありません。毎日必ず英語に触れ、一緒にコツコツ努力していきましょう。努力は必ず報われます。
準備物等	副教材、ノート、辞書

年間授業計画案

時期	学習内容
1学期 中間考査 期末考査	長文問題、単語テスト毎時間実施 Fact Book 第1章～第4章 文型・時を表す表現 Fact Book 第5章～第11章 完了形・助動詞・受動態
2学期 中間考査 期末考査	長文問題、単語テスト毎時間実施 Fact Book 第12章～第18章 不定詞・動名詞・分詞 Fact Book 第19章～第23章 比較・関係詞
3学期	長文問題、単語テスト毎時間実施 Fact Book 第24章～第25章、Lesson 1～Lesson 7 仮定法・表現・品詞 ・長文問題は、自主長文課題を精読したものを授業で解説。(週に3題前後程度) ・模試・英検の時期には、過去問や対策問題を行います。 ・音楽科の特進受講者と合同授業です。

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
外国語 英語	ブラッシュアップ English	2	70	必修	ローゼン セーラ梨沙

到達目標等

到達目標	大学入試制度の変化に対応するため、4技能の中でも Listening、Writing、Speaking の3技能に重点を置いた授業とする。オンライン英会話やアクティブラーニングを通じて、能動的に思考力を養いながら生の英語に慣れるのはもちろん、外部試験入試（英検）対策も実施する。また、コミュニケーション英語Ⅰでの学習内容の復習も行ない、総合的に受験に対応できる力を育成します。
教科書	なし
副教材	Hyper Listening 3rd Edition Elementary（桐原書店） オンライン英会話（weblio） その他自主教材
評価方法	日頃の小テストの結果、課題の提出状況、授業時の姿勢などを含めた平常点と、中間・期末考査の点数とを総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	新入試に向けて、早い段階から4技能を身につけておく必要があります。受験で英語を武器にできるよう、今から一緒にしっかり蓄えておきましょう。
準備物等	副教材、ノート、辞書

年間授業計画案

時期	学習内容
1学期 中間考査 期末考査	毎時間リスニングを行ないます。 「5文型・時制・文の種類」を用いたペアワークなど、英検ライティング練習 「完了形・助動詞」を用いたペアワークなど、英検スピーキング練習
2学期 中間考査 期末考査	毎時間リスニングを行ないます。 「不定詞・動名詞」を用いたペアワークなど、ディスカッション導入 「分詞・関係詞・比較」を用いたペアワークなど、ディスカッション練習
3学期	毎時間リスニングを行ないます。 「仮定法・話法」を用いたペアワークなど、ディベート練習 ※このほか、英検・模試対策等も行ないます。 ※ブラッシュアップ English の定期考査は、コミュニケーション英語Ⅰの内容を分割した内容と一部 Writing などブラッシュアップより出題。

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
教養	ヨガ	1	35	選択	不死川 麻子

到達目標等

到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術、文化、マナーの授業を通し、女性としての品格を育てていく。 ・様々な芸術、文化、思想に触れることによって、視野を広げ、人間性を深めていく。 ・ヨガの呼吸法・瞑想法・ポーズを通し、女性としての“美しさ”“しなやかさ”を育てていく。 ・心と身体を落ち着かせ、いつも冷静に判断できる、強く優しい精神を育てていく。
教科書	なし
副教材	プリント
評価方法	授業態度・提出物・実技に対する取り組み姿勢等で評価する。
教科担任よりメッセージ	ヨガの呼吸法・瞑想法・ポーズを通して、心身の健康と真の美しさを見いだしていきましょう。生きていること・生かされていることを感じ、感謝の気持ちを持ち、笑顔で楽しく行いましょう。
準備物等	ヨガマット・体操服・タオル

年間授業計画案

時期	学習内容
1学期 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸法の基礎 <ul style="list-style-type: none"> ①腹式呼吸 ②胸式呼吸 ③完全呼吸 ・瞑想法の基礎
2学期 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ①呼吸瞑想 ②慈悲の瞑想 ③ヴィッパッサナ瞑想 ・アーサナの基礎
3学期 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ①座位のポーズ ②立位のポーズ ③仰臥位のポーズ ④腹臥位のポーズ ⑤太陽礼拝 ・アーユルバーダの基礎

	①体質チェック
--	---------

	②食事法
--	------

	③マッサージ方法
--	----------

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
教養	華道	1	35	選択	竹川 双庸 竹川 双紫

到達目標等

到達目標	基礎・基本から応用・変容に至るまで、各自の受講年数や、カリキュラム進行状況に応じた授業内容を学ぶことにより、花器と花材の美しいバランスや空間の生かし方などを習得する。又、いけばなで個々の個性をより柔軟に表現できる力を身につける。
教科書	『草月のいけばな1・2』『草月のいけばな3・4』 勅使河原茜 (受講年数によって異なる。)
副教材	無し。
評価方法	・実習や授業内での取組む姿勢、態度、理解度。 ・ノート提出。 ・筆記テスト。 ・データカードの正しい記入と記入漏れ等の有無。 ・忘れ物の頻度。
教科担任よりメッセージ	いけばなを学び、花と向かい合うことは、自分と向き合うこと。花をいけることの難しさと楽しさは表裏一体。どんな時も諦めず、勇気を持って取組むことで必ず花は応えてくれます。いけばなの深くて楽しい世界をぜひ知って欲しいと思います。
準備物等	テキスト・花バサミ・花袋・ノート・道具入れ。

年間授業計画案

時期	学習内容
通年	<p>【実習】 草月カリキュラム1・2・3・4の内容。 受講年数等、レベルに応じた花型、またはテーマを学ぶ。</p> <p>●レベル1 高校より入学した華道を初めて受講する生徒。 ●●レベル2 中学校より華道を受講していた生徒。 ●●●レベル3 授業に加え教養講座華道を受講している生徒。 (状況に応じて、他のレベルも発生する場合も有。)</p> <p>【その他】 ・特殊行事や季節ごとの花材の特徴、取扱い方、いけ方のポイント。 ・コサージュのワイヤーのかけ方など。 ・草月の歴史と歴代の家元の作品をDVD等を使って学ぶ。</p> <p>※希望者のみ以下の証書を申請可能 (注：所定の単位数を履修した生徒に限る)。 草月流普通4級証 レベル1以上の生徒</p>

	草月流普通 3 級証 2 級証 レベル 2 以上の生徒
	草月流普通 1 級証 レベル 3 以上の生徒

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
教養	吹奏楽	1	35	選択	田中 めぐみ

到達目標等

到達目標	楽譜に書かれている事をしっかり演奏する
教科書	なし
副教材	なし
評価方法	実技（発表会）により評価
教科担任より メッセージ	楽しく吹奏楽を勉強しながら、色々な知識を身につけよう
準備物等	楽器・楽譜

年間授業計画案

時期	学習内容
4～7月	音程や音色などについてきっちりと練習します。
9～3月	色々な楽曲に取り組み、1学期で習得したことの応用をします。

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
教養	茶道	1	35	選択	西川 美代子

到達目標等

到達目標	総合文化としての茶道を理解し、和室のしつらえを知る。 正しい姿勢で座り、お辞儀ができる。菓子・抹茶のいただき方を覚える。 茶道具の扱い、用途、働きを知り、点前の手順を学習する。
教科書	学校茶道 初級編
副教材	随時プリント
評価方法	授業態度、実技に取り組む姿勢、筆記試験で総合評価する
教科担任より メッセージ	堅苦しいのが茶道ではありません。日常生活の中で、茶道を学ぶことが多くあります。自分の立ち振る舞いをていねいに、少し相手の心持ちを思い行動してみることが茶道です。
準備物等	帛紗・扇子・懐紙・帛紗挟

年間授業計画案

時期	学習内容
4月～9月	お辞儀の形を覚える 座り方、立ち方、歩き方を学習する 諸道具の名称、扱い、用途、働きを学ぶ 抹茶と菓子の種類を覚える 掛物のそれぞれの名称を学ぶ 席入りについて学ぶ 扇子の使い方を学ぶ 主菓子・干菓子のいただき方を学ぶ 抹茶のいただき方を学ぶ
10月～3月	帛紗の扱い方を学ぶ なつめ・茶杓を清める 茶せん通しを行う 茶巾のたたみ方・茶碗の清め方を学ぶ

盆略点前を行う

2019年度 相愛高等学校 1年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
総合学習	當相敬愛	1	35	必修	学年団・他

到達目標等

到達目標	建学の精神である「當相敬愛」を学び、実践する。
教科書	日々の糧、念珠、聖典・聖歌集など
副教材	
評価方法	講堂・教室礼拝、日々の活動の中で評価する。 週 1 回の講堂礼拝をはじめ、様々な宗教法要に参加し、命の大切さや他人を思いやり、自分をも大切にすることを育むことができたか。
教科担任よりメッセージ	
準備物等	日々の糧、念珠、聖典・聖歌集など その他、別途指示する。

年間授業計画案

時期	学習内容
通年	講堂礼拝 週 1 回 8 時 25 分～8 時 55 分 教室礼拝 礼拝、校長・学年教員からの法話など 講堂礼拝日以外、8 時 30 分～45 分 毎日、15 時 20 分～30 分 礼拝、日々の糧に基づく学年教員からの話など
4 月	花まつり法要：お釈迦様の生誕を祝い、建学の精神にふれる。
5 月	親鸞聖人降誕会法要：親鸞聖人の生誕を祝い、建学の精神にふれる。
7 月	清掃活動
9 月	彼岸会法要
10 月	コーラスコンクール 建学の精神に基づき、活動に取り組む。
12 月	成道会法要：お釈迦様の成道を記念し、建学の精神について考える。 清掃活動
1 月	親鸞聖人御正忌法要：法要を通じ、建学の精神について理解を深める。
2 月	涅槃会法要：法要を通じ、建学の精神について理解を深める。 清掃活動
	「探究的な学習」要素として「ソーシャル・チェンジ」プログラムを導入し、建学の精神と関連づけて考えさせていく。 生徒自らが社会課題、困っている人の問題を自分事として捉え、チームで改善のための企画を考え、プレゼンテーションをする。この取り組みを通して如何に人の心を動かし、どのように社会を変えるかを体験することで建学の精神について学ぶ。

